

設立7年目を迎えるエコプローブ協会

土壌・地下水環境調査用として開発されたエコプローブ(東亜利根ボーリング製)による試料採取の技術力向上などを目標としているエコプローブ協会は今年、設立から7年目を迎える。協会のこれからの取り組みや東日本を中心とした調査業を取り巻く環境について遠藤計会長(光洋土質調査会長)、西日本を中心とした調査業環境などについて岡田宏理事(エイテック社長)に話を聞いたほか、協会設立からの活動について年表をまとめた。

遠隔操作などの要望にメーカーとともに



エコプローブ協会会長
(光洋土質調査会長)
遠藤 計氏

「厳しい調査環境の中から調査費用が支払われませんが、そもそも溶れが非常に低く、実際に試料採取を行う下請けへの支払額は極めて低い水準で推移しています。また、業者間でもより安価な請負額を提示する傾向が顕著で、非常にシビ

購入試験への利用も拡大



「昨年、後半に入りやうと土壌環境調査の仕事が動き始めました。それも同時に発注されたので機械不足もあり苦労した。ユーザからは、ロータリーマシンでよいから何かが対応して欲しい」とありまし

エコプローブ協会活動

2005年度	・発起人会、第1回総会および安全施工に関する提言 ・協会発足に関する新聞発表、ホームページ開設 ・「土壌地下水浄化技術展」出展、技術講習会
2006年度	・第2回総会、機械保険、井戸材、コア箱等の紹介
2007年度	・第3回総会、技術講習会、日報システムの開発に着手 ・広報活動「建設資材物価」、「環境浄化技術マニュアル」への広告掲載や「土壌地下水浄化技術展」へのパネル出展 ・土壌汚染調査における安全マニュアルと施工手順書の作成 ・機械動産保険の紹介(損保ジャパン、あいおい損害保険)
2008年度	・第4回総会、技術講習会 ・環境新聞等環境関連誌への広告掲載、展示会への出展 ・日報システムの紹介
2009年度	・第5回総会、技術講習会 ・理事体制の見直し ・ホームページ機能の充実(会員専用ページの有効活用等) ・協会会員限定サービスの開始(井戸材、コア箱、ツールズ政策関連、指定工場の紹介など)
2010年度	・第6回総会 ・エコプローブ機の改良、ツールズなどの開発・多様化 ・協会会員限定サービスとして会員様向け特別価格の設定等

前半過去最低、後半過去最高の昨年



理事(エイテック社長)
岡田 宏氏

「受注ももちろん大切ですが、私の場合、引き合いの数に注目しています。一昨年の10月くらいから対前年同月比で引き合い数は増え始めています。今年度増える可能性は感ずるにつかんではいますが、弊社の状況をみると、1月から

SS撤退で九州地方の調査事業は受注増

6月に掛けて仕事量は過去最低、7月以降の6ヶ月は、過去最高となり、平均するまでもあります。昨年は4月の改正土壌汚染対策法の施行を控え、その前の駆け込み需要を期待しましたが、動きはありませんでした。後半の受注増は法改正前後の様子見の状態から7月以降のラインが出たことで、それまで止

傾向的な特徴はあります。西日本エリアは、兵庫県や大阪府、京都府、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、岡山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県など、九州地方での動きが、案件が増えましたが、地元のみならず、四国地方は相変わらず少ない状況です。九州地方では石油元売りのエクソン・モービルが国内撤退を表明し、九州地方から順次撤退することになった影響から調査が増えていると感じます。また、フェイス(資料等調査)が増えた点も特徴です。弊社では一昨年に比べると受注量は約10倍になっています。資材除去設備に関する会計業務や3平方メートル以上の土地の形質変更時に届け出を義務付ける土対法(4条)調査関連に起因したものが推察されます。協会活動として今後の期待はあります。技術力の向上を通じて、良いサービスの提供を前提に活動してまいりたいです。この点引き続き追求していきます。先月、理事会を開き、来年度の活動方針を話し合いましたが、土壌汚染のサンプリング技術の会員格差を縮めるため、ツールズの開発を進め、土壌汚染調査以外の用途のロータリーマシン、薄型コンパクト音が小さい上に、速く掘削できる点が特徴です。この特

土壌調査は信頼できるエコプローブ協会加盟会社へ

本協会は、土壌汚染調査におけるサンプリング技術および工事の質的向上だけでなく、作業の安全に対する認識の統一と次世代の技術者の育成を目標として活動しております。

- エコプローブ機の改良、ツールズなどの開発・多様化
- 施工技術の開発や特許の取得
- 宣伝及び普及
- 施工技術情報の交換

エコプローブ協会 Eco-Probe Association (EPA)

〒106-8552 東京都港区六本木7-3-7
TEL 03-5775-3939 FAX 03-5775-3967
URL : http://eco-probe.jp

エコプローブ協会加盟リスト

- ◆北海道地区 (株)安住ボーリング (有)ACE試錐工業
- ◆東北地区 (株)共和開発 後藤ボーリング(株) 日本地下水開発(株) (株)北東地質ボーリング 旭ボーリング(株)
- ◆関東・甲信越地区 (有)いどや 磐城ボーリング工業(株) (株)エヌケー新土木研究所 (株)神谷製作所 (有)コーエー地質調査事務所 光洋土質調査(株) 久喜鋼管工業(株) (株)彩地下テクノ (有)澤田ボーリング (株)サンケン試錐コンサルタント
- ◆中部・近畿地区 (株)共栄機工 (有)総研基礎 (株)地質環境エンジニアリング (株)東亜利根ボーリング 東邦地下工機(株) (有)中澤粘土 (株)中村ボーリング (株)萩原ボーリング
- ◆中国・四国地区 (株)SKC
- 吉沢原動機(株) (株)ヤマグチ機械
- ◆九州・沖縄地区 (株)セウテック 藤永地建(株)
- 山陽建設工業(株) サンイン技術コンサルタント(株) (株)藤井基礎設計事務所 (株)北和 (株)マスタ商店

